

令和8年4月8日

## 令和8年度第1回理事会議事録

日 時：令和8年4月8日（水） 19時00分～21時00分

会 場：大阪府中央区本町4丁目6番17号 IS本町ビル5階 当法人主たる事務所

出席者：射場理事長、本田副理事長、鈴木副理事長、都留理事、中野理事、辻畑理事、工藤理事、田籠理事、元石理事、千葉監事、高尾局長、黒澤局長

欠席者：河西局長、東藤局長、辻岡局長

総務部：天野、花木

書 記：天野、花木

### 令和8年度第1回理事会議題

#### (1) 承認事項

##### ア 令和7年度第12回理事会議事録

資料参照のうえ、承認された。

#### (2) 報告事項

##### ア 理事長活動報告

射場理事長より資料に基づいて報告があった。追加分の活動報告や質疑等はなし。

##### イ 各局事業進捗

各局より資料に基づいて報告があった。

元石理事より、研修理学療法教育部の4月27日開催予定とする、キックオフミーティングについて報告があった。

高尾局長より、財務部の追加報告あり。4月5日にて前年度の残高回収が終了した。4月に財務説明会を各部の担当者ならびに部長に開催予定。旅費の請求方法について、今年度から実費計上とすることが報告された。（例：職場→事務所→自宅など）

射場理事長より、新人ガイダンスの進捗状況について質問があった。都留理事より、企画並びにタイムスケジュールが決定し、若手PTリアルトークを新企画とする。現在登壇者の人選中。今後、4月末に人選完了し、5月初旬に打ち合わせの予定と説明があった。

##### ウ 令和7年度賛助企業懇親会のアンケート結果

都留理事より資料に基づいて報告があった。一般参加者から参加費について減額して欲しい、企業との交流のみだけではメリットが少ないとの意見があった。令和8年度は予算作成済みのため、次年度以降で検討する。

##### エ ソーシャルメディア部部員の退任について

辻畑理事より資料に基づいて報告があった。他府県士会への異動のため、退任とする。

本理事会の審議事項にて、1名委嘱予定。

### (3) 審議事項

#### ア 2025年度学術賞および学術奨励賞の選定について

中野理事より資料に基づいて説明があった。表彰は7月の学術大会であるため、決定し本人に出席していただく必要があるため、本日の議題へ提出した。本人への通達は元石理事（学術大会部）より行い、表彰時刻等を連絡していただく。学術賞検討委員は5名で選定し40点満点で採点。雑誌掲載の論文は全8編で大阪府士会員であることが表彰対象となり、3編が対象となった。昨年度から2位が学術奨励賞となり論文となる。学術奨励賞3編以内の選出が可能だが、3編しか対象がないため全編対象となる。そのため審議事項として提案された。鈴木副理事長より各論文の学術的意義を問う質問があり、中野理事より研究論文と症例報告であり、学術賞は研究論文でなければならないと言う規程はないが、違和感があるなら2編とも学術奨励賞でも良いと思われる。射場理事長、鈴木副理事長、工藤理事より症例報告が学術賞を受賞するのは違和感があると提案あり。千葉監事より、症例報告と研究論文の評価について、順位付けする際の基準を設けるべきではないかと意見あり。

中野理事より、学術賞は大阪で健闘されている理学療法士を表彰したいと理事長より発言があったことから、今回の表彰順位を選定した。

昨年度より学術賞以外に学術奨励賞を作成したため、複数論文が対象となり今年度以降も当議題が生じる可能性があり、規程に研究論文を対象とすると明記しておく必要がある。

審議の結果、学術賞は該当なし、学術奨励賞は研究論文1編となり承認された。

元石理事より、対象者に連絡する。表彰は夕方に行く。

#### イ 後援名義の使用について

都留理事より資料に基づいて説明があった。

審議の結果、承認された。

#### ウ 大阪府理学療法学術大会 優秀演題賞規定の改定について

元石理事より資料に基づいて説明があった。鈴木副理事長より新規定を作成し、旧規定を比較して規定を変更したい。最優秀賞、優秀賞、奨励賞と受賞演題数を明記した方がよい。採点方法についても議題が上がり、採点者を誰に設定するか、専門分野や座長の選定方法、大会準備委員がセッションに参加し採点するなどの方法が検討された。

審議の結果、継続審議とされた。

元石理事より、次回の理事会までに規程の再修正案を理事長、副理事長、事務局担当理事に報告する。

#### エ 研究支援のニーズに関するアンケート調査について（再審議）

田籠理事より資料に基づいて説明があった。学術大会を利用して、演題発表者を対象にニーズを受け付ける方法とする。現状センターからの支援予算は3万円程度。支援内容については今後検討する。射場理事長、鈴木副理事長より、支援可能な範囲について検討したうえで項目を選定するべき。ニーズがあるのに応えられない質問は記載から除外すべきと意見あり。一部項目を修正したうえで、アンケートを実施する。

審議の結果、承認となった。

#### オ 学術誌「総合理学療法学」掲載著作物の利用に関する規程について

田籠理事より資料に基づいて説明があった。他雑誌への転載について事例があり、規程がないため断った。今回は草案を作成し有償、無償を営利、非営利目的で分けているが金額の規定が困難。他団体の規定に記載されている金額の平均を算出し設定しても良いかと思われる。

細かい設定金額については継続審議となった。

#### カ 令和8年度 総会議題について

射場理事長より資料に基づいて説明があった。

議題1 定款変更について、センターには定款細則の明記がないため総会にて諮る。議題4について組織の再編計画を含む。局を組織運営局、学術推進局、スキルアップ推進局、育成支援局とする提案があった。

5月20日までに確定する必要あり。5月の理事会が最終審議となる。

審議の結果、承認となる。

#### キ 2026年度市区町村「主催」研修会の承認について

中野理事より資料に基づいて説明があった。14件申請あり。今月は書類不備無し。次月以降は月末までに提出された研修会のみ受諾し、月を跨いだ場合は翌月に持ち越すこととする。

審議の結果、承認となった。

#### ク ソーシャルメディア部 部員の委嘱について

辻畑理事より資料に基づいて説明があった。鈴木副理事長より、所属名の確認について提言あり。射場理事長より、任期については令和9年度の総会終了までと変更する。

以上を修正確認のうえ、審議の結果、承認となった。

#### (4) その他

##### ア 代議員選出について

本田副理事長より資料に沿って説明があった。センターと府士会で分担して選出する。

15日までに推薦者を選定する。

##### イ センターGoogle workspaceについて

昨年度より、随時アカウントの作成等で移行してきた。今年度の6月からは、情報共有をセンターアカウントのみの配信とする。